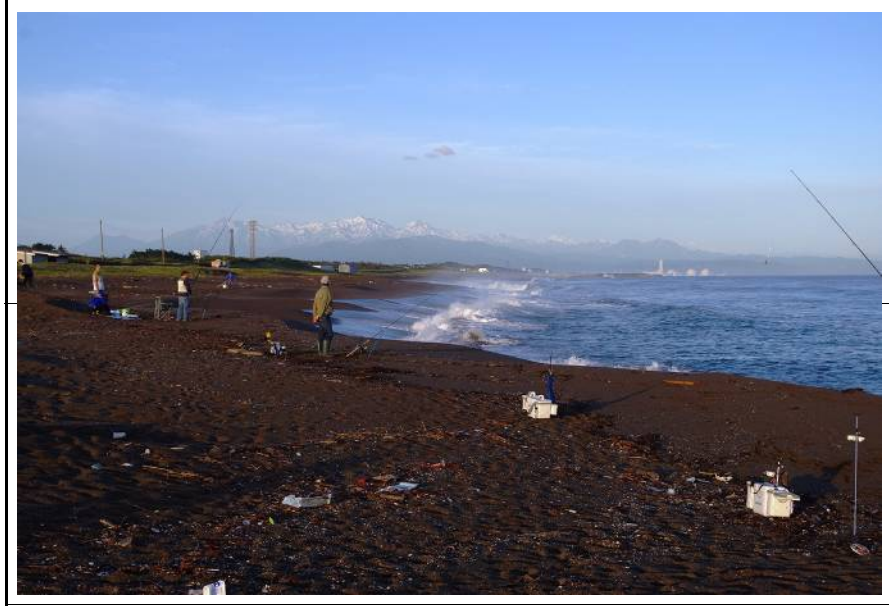
れんごう中越地協

第933号2017.6.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人　矢島　良彦
定　価　1部10円
購読料は会費に含む

連合中越地協第42回勤労者ゆとり釣魚大会

天気は晴朗、波が高くてキスは沖に？

全員〝ボウズ〟、雑魚賞は星野さん、ジャンケン勝者池田さん



連合中越地協第42回勤労者ゆとり釣魚大会が、6月11日(日)午前5時から上越市柿崎区の柿崎中央海水浴場近くを会場に開かれ、OBを含め19名の太公望たちが、キス釣りを競いあった。

第42回勤労者ゆとり釣魚大会には、早朝4時半ころから集いはじめ、男性20名(内子供2名)の申込みの内19名が集った。中には、前夜から車で待機していたという人もいた。5時に開会を宣言。気温10度位で肌寒く、空は晴れているが海は、3メートル程の白波がザブンザブンと押し寄せている状況。前夜は、テトラポットを超えていたという。

さて、釣れるでしょうかと心配の声も漏れていた。

開会にあたり、羽賀連合中越副議長が「この大会は42回目となる。参加者をみるとJAM新潟の釣魚大会のような気がする。ご覧のように波が高いので、くれぐれも気を付けて楽しんでほしい。また、波の状況から、今日は午前10時半を計量タイムとする」等の挨拶や注意事項を述べた。

早速、道具一式を背負いそれぞれがポイントをめがけて足を進めた。

毎年この場所で大会を行っていると、沖に何隻かの釣り船がでているが、この日は全く見えない。荒天で漁は休みなのか。

しばらくして、釣果を確認すると外道のクサフグを挙げる人はいるが、キスは見えない。聞けば「波で投げた糸や針が絡まって」、「海草ばかり釣れる」等で釣果が心配となった。

午前10時を過ぎたころから竿を手に戻ってくるが、釣果は〝ボウズ〟の合図。計量の10時半を迎えた。

「釣れました？」の問いに「ボウズ」、「ボウズ」の声ばかり。ようやく「釣れました。鯔が」の声がして、見ると6センチ11g。

結果は、雑魚1匹、他全員が〝ボウズ〟だった。

急きょ「ジャンケン大会を行います」と切り替え、元気よくジャンケンポンとなった。

ジャンケン大会の優勝者は、池田陽一さん（JAM宇都宮十日町）に決定した。

これに懲りずに来年に期待したい。

連合中越地協 第2回政策福祉が会議

連合中越地協第2回政策福祉担当者会議（横澤副議長担当）が、5月31日(水)午後6時30分から開かれた。

委員会では、自治体要望関係と2017にいがたワーク&ライフフォーラムを協議した。

自治体要望関係では、長岡市への要望事項取りまとめに向け、昨年度回答の評価、要望事項のアンケートや取りまとめの方法を確認した。また、長岡市「ながおか働き方プラス応援プロジェクト」について趣旨を理解し各組織内に周知していくこととした。

ワーク&ライフフォーラムin長岡 第2回実行委員会開く

2017にいがたワーク&ライフフォーラムin長岡第2回実行委員会が、6月2日午前10時30分から開かれた。

委員会では、全体の進捗として構成、基調講演、セッションの状況、交流会の状況と共催および後援対応が報告された。

続いて、参加募集チラシと集約・締切を確認した。また、セッション開催団体への委託費などの支払や、今後の諸準備事項を協議決定した。

長岡地区労働者福祉協議会 通常総会

日時　6月23日（金）13:30～
場所　長岡市勤労会館
議題　16年度事業報告
　　17年度事業計画・役員体制

東蔵王2 ≪№249≫

副議長
羽賀　実

趣味の音楽の話です。ロックを、文化を、そして時代をも変えた永遠の金字塔、1967年発表アルバム、ザ・ビートルズ『サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド』▼このアルバムの誕生50周年を記念し、スペシャル記念エディションが発売された。『アンソロジー』に始まるビートルズ関連の蔵出しは休みなく続いているが、バンドが現役時代にリリースした12作のオリジナルアルバムの1枚が単独で発売されたのは、今回の『サージェント・ペパーズ』が初めてになった。ポールの思いつきでアルバムの構想がスタート、曲間のブランクがほとんどなく「トータルアルバム」先駆作とされ、当時は革命的だったという▼音については、旧盤では高域寄りで耳にキンキン来る感じで、楽器定位が非常に不自然だった。新盤は楽器定位がまともになり、低音域は地響きのようなすさまじい轟音が堪能でき、ペパー軍曹率いる架空バンドのショーに奥行き、幅が大きく広がった▼今回発売された、スーパー・デラックス・ボックス・セットには、リミックスが異なったマスター音源や当時没になった音源をCDに、メイキング映像のDVD／BDを含む6枚組ボックスとなっている。ビートルズが好きなファンなら既に持っている同作品の商品があっても買うことをお勧めしたい。ちなみに家にある『サージェント・ペパーズ』はLP、CD合わせて8枚目になった。中学2年の時に初めて買ったLPがこれだった、45年の付き合いになる。

サラリーマン川柳（マイカーの　内と外では　別の人）（責任を　取れるほどには　役はなし）（おかしいな　レシピどおりで　何故まずい）（本当に　言いたいことは　口パクで）

2017にいがた ワーク&ライフフォーラム in 長岡

連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて

人間らしく生き、働き、暮らすことのできる社会の再生をめざして、「2013にいがたワーク&ライフフォーラムin長岡」を初回として、県内各地持回り開催で連帯・協同の力で安心・共生の福祉社会の実現に向けて活動を推進してきましたが、再び長岡市で開催します。

本フォーラムは、勤労者福祉運動に携わる諸団体をはじめ、地域課題に取り組むNPOや市民活動団体、自治体との連携を図り、相互に補完しあうことにより、県民・勤労者の福祉向上と安心・安全な暮らしづくり、持続可能な地域社会づくりをめざしています。多くの団体・個人の皆さんからご参加いただきますようお願いします。

午前の部

10:00~
基調講演
冒険から社会貢献へ
羽賀友信さん&高橋なんぐさん
コーディネーター:小野沢裕子さん

羽賀友信
NPO法人市民協働ネットワーク長岡代表理事。長岡市国際交流センター長。
世界50か国以上を訪問し、国内外で国際協力や多文化共生の地域づくりに長年かかわる。

午後の部

13:30~
セッション
県内・市内で活躍する13団体
※詳細は裏面参照

高橋なんぐ
NAMARAメンバー、ヤングキャベツを結成。08年~11年までニュージーランド、オーストラリアで2年間海外生活。

小野沢裕子
新潟放送入社・退職後、フリーアナウンサーやコメンテーターとして新潟県を中心に活躍。
子どもの教育などに関する講演活動も行っている。

交流会 17:30~
ホテルニューオータニ長岡 白鳥
参加費 **ひとり3,000円**
※交流会のみの参加はできません。※交流会は、別にお申し込みください。

2017年 9/2(土) 受付9:30開始 10:00~

会場 ホテルニューオータニ長岡 NCホール
長岡市台町2丁目8番35号(長岡駅東口)
TEL:0258-37-1111(代表)
※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

主催:2017にいがたワーク&ライフフォーラムin長岡実行委員会
共催:一般社団法人新潟県労働者福祉協議会、新潟県労働金庫、新潟県総合生活協同組合、一般財団法人新潟ろうきん福祉財団、長岡地区労働者福祉協議会
後援:新潟県、長岡市、長岡市教育委員会、長岡商工会議所、FMながおか、NPO法人市民協働ネットワーク長岡、公益財団法人長岡市勤労者福祉サービスセンター

要申込 参加無料(交流会除く) 申込期限 **7/28**
定員 **400名**
※宿泊が必要な方は、各自・各団体で手配ください。
※お車の場合、駐車場は自己負担です。
※先着順、定員になり次第、締切。

お申し込み お問合せ先 (一財)新潟ろうきん福祉財団 ☎025-288-5273 http://zaidan-hukushi.or.jp info@zaidan-hukushi.or.jp
/ 連合新潟 ☎025-281-7555 info@niigata.jtuc-rengo.jp
/ 長岡地区労働者福祉協議会 ☎0258-24-0515 rengo.c@topaz.ocn.ne.jp

セッションの企画概要

❶ 特定非営利活動法人UNE 定員20
長岡の中山間地巡り半日ツアー(昼食800円自己負担)
特定非営利活動法人UNEが運営する地域活動支援センターUNEHAUS(障害者施設)の農家レストランで、地元の婆ちゃん手作りの昼食をお腹一杯食べ、長岡初のどぶろく工場を見学・試飲。UNEが耕作している棚田やクロモジ畑などを視察見学しながら、中山間地域の抱える課題に触れ、農林業を主体とした今後の地域活性化策について参加者から意見やアイデアを募る。
会場 地域活動支援センターUNEHAUS(長岡市一之貝869番地) ホテルニューオータニ長岡前バス発着所 午後0:10集合

❷ 特定非営利活動法人 女のスペース・ながおか 定員30
子どもの貧困からみる真の「働き方改革」とは?
今ようやく子どもの貧困に目が向けられるようになってきた。しかし、子どもが単独で貧困におちいるわけではない。親の収入格差が子どもの学歴格差につながり、それが次世代の経済格差をうんでいく。女性も男性も、非婚であっても、シングル親であっても、安心して働き、生活していくことができる真の「働き方改革」とは…。
和光大学教授の竹信三恵子さんのお話を聴き、ヒントを得る機会とする。
会場 まちなかキャンパス501(長岡市大手通2丁目6)

❸ NPO法人市民協働ネットワーク長岡 定員30
長岡版まちづくり・人材育成と「秋山孝まちなかミュージアム」見学
長岡の中心市街地に位置する、市役所を含む複合施設「アオーレ長岡」は、オープンから5年を経て、市民の「ハレの場」であり、市民活動を進める上での基幹となった。そのことを踏まえ、中心市街地の活性化をこれから推し進めようと、様々な企画を展開している。
長岡市出身のデザイナー秋山孝氏の作品をアオーレ長岡を中心にまちなか全体をミュージアムとして展示する企画展を見学しながら、長岡ならではのまちづくりを体感してもらう。作品の解説は学芸員が担当。
会場 アオーレ長岡(長岡市大手通1丁目4~10)

❹ NPO法人多世代交流館になニーナ 定員30
子育てについてパネルディスカッション
全天候型の屋根付き広場と防災学習展示施設、子育て支援施設が一体となった「ながおか 市民防災センター」内1階にある「子育ての駅くぐんぐん」施設紹介と子育て防災パネルディスカッション。NPOが運営管理を行い、多世代が交流でき、子育ての輪が広がっていくように、子育て支援団体や市民の皆さんと協働・連携した交流事業等を行っている。
会場 ながおか市民防災センター(長岡市千歳1~3~85) ホテルニューオータニ長岡前バス発着所 午後1:10集合

❺ 柿川に親しむ会 定員15×4コース
第21回柿川清掃と歴史探訪の集い
長岡の中心市街地を流れる「柿川」は、悠々として人々の生活・歴史を支え、見続けてきました。私たちは、この「柿川」に様々な思いを寄せ、一人一人が思い思いの夢を触せようと、個人・団体の浄財のみを頼りに、1997年10月から柿川清掃活動等を行い年々人の輪が大きくなってきた。今回、平成30年長岡城開府400年を意識し、「長岡藩主牧野家資料館」で牧野館長の講演と「柿川周辺清掃と歴史探訪の集い」を開催する。
会場 南町公園戦災資料館 さいわいプラザ(長岡市城内町2~6~17) ホテルニューオータニ長岡前バス発着所 午後1:10集合

❻ 機那サフラン酒本舗保存を願う市民の会 定員30
「機那サフラン酒本舗」見学
江戸時代から続く醸造のまち摂田屋に残る、豪商の蔵「機那サフラン酒本舗」、日本一の「鏝絵の蔵」で知られているが、実はその庭園や離れ座敷も驚きの存在感。この建物や庭園を調査に当たってきた長岡造形大学の教授の解説を加えて皆様にじっくりご覧いただく。
会場 機那サフラン酒本舗(長岡市摂田屋4-6-33) ホテルニューオータニ長岡前バス発着所 午後1:10集合

❼ 「小林茂の仕事」Oタスケ隊 定員100
映画「風の波紋」にみる山里の自然と文化に生きる人の結
映画監督小林茂が障がい者や福祉に生きる人々などを四十年間撮り続けてきたなかで、あらたに見出した山里の自然に寄り添い暮らす人々のつながりを映画化した「風の波紋」。その上映とあらゆる関係再生の希望について考える。映画上映後、映画の舞台となった十日町市中立山へ昨年移住した会田法行さんをゲストに迎え、映画のテーマの一つである「あらたな『結』の創造」について話し合うとともに、会田さんの写真スライドトークも予定。『風の波紋』(上映時間99分)と小林茂×会田法行 対談と写真スライド
会場 ホテルニューオータニ長岡NCホール(長岡市台町2~8~35)

❽ まちの駅 森の仲人『千の森』 定員20
地域のコミュニティスペースとは?
空き家を活用した、子育て世代からお年寄りまで多世代が交流できるスペース「千の森」。
木々が茂る広い庭は植物の交換の場、和室は、お茶、お琴、書道、ホールではダンス、コンサート、図書室でのんびり読書。第2「千の森」はラーメン店。そんな人気スペースを見学し、まだまだ続く空き家の活用をコーヒーを飲みながら一緒に考えてみませんか?
会場 千の森(長岡市浦6349番地) ホテルニューオータニ長岡前バス発着所 午後1:10集合

❾ ぷれジョブながおか 定員50
支援を必要としている子どもの就労体験「ぷれジョブってなあに」
ぷれジョブの活動を紹介し、障害のある子どもたちが地域の中で仕事体験を行うことがインクルーシブな地域社会づくりにつながることを広めたい。
◆ぷれジョブの活動紹介。◆ぷれジョブ全国協議会の代表で発案者の西幸代さんの講演。◆チャレンジド、保護者、受入企業などによるパネルディスカッション。◆意見交換。
会場 ホテルニューオータニ長岡(長岡市台町2~8~35)

❿ ながおか若者しごと機構 定員20
社会の隙間で、暮らしをDIY! ~若者による、負の不動産活用~
多くの地方都市において、駅前や古くからの繁店街はかつての活気を失い、空き店舗増加とともに街の空洞化が進行している。一方で、スカスカで余白だらけの古いまちは、『自分たちの手で自分たちの欲しい暮らしをつくる』ことに価値とワクワク感を見出す「若者」にとっては格好のプレイグラウンドでもある。事例紹介と、整理なワークショップを通して社会の隙間に自分なりの価値を加える第一歩を踏み出す足掛かりをつくる。
会場 プリン長岡(長岡市大手通2~4~4)他

⓫ フードバンクにいがた 定員30
「もったいない」と地域を支えるフードバンク活動
経済格差が広がる中で生活困窮者への支援が地域づくりの活性化につながる。地域の断絶、大人と子どもの断絶、親子と子どもの断絶などが地域社会を壊している。フードバンク活動を通して人と人のつながりや食べ物を通じての地域のつながり、食の大切さを継承していく地域づくりに貢献できる講演を開催。
あわせて、フードドライブの実施を行い支援の食品を集める。
会場 ホテルニューオータニ長岡(長岡市台町2~8~35)

⓬ 定員70
1) 新潟県労働金庫・総合生協 (共同開催)
家族で守ろう!日々の暮らしを
各種データをもとに本県における特殊詐欺の実状を参加者と共有する。NPO法人大手寄席による特殊詐欺被害防止に向けた寄席を開催する。

2) 連合新潟&新潟第一法律事務所
長時間労働のリスクと求められる対応セミナー(仮称)
政府がすすめる働き方改革の中でも、重要視されている「長時間労働」をテーマに、弁護士を講師にセミナーを開催。90分
会場 高齢者センターけさじろ(長岡市今朝白2丁目8~18)

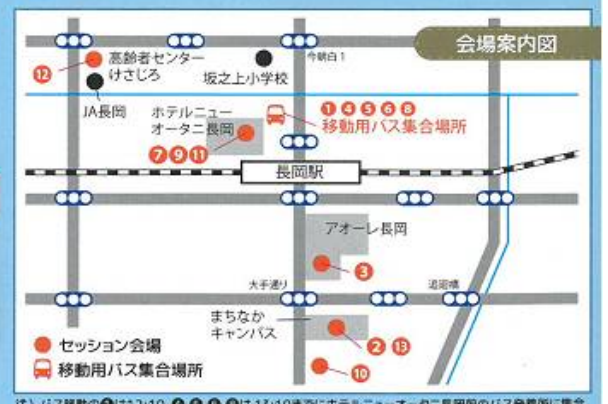
⓭ にいがた協同ネット 定員50
ユネスコ無形文化遺産『協同組合』の価値を探る ~あらゆる協同組合が連帯して育む「みんなの経済」~
2016年11月「協同組合」はユネスコ無形文化遺産に登録され、改めて協同組合がもつ価値に注目が集まっている。農業・漁業・林業・消費生活・金融・労働といった、あらゆる分野で活動する協同組合が連帯する事で、どんな可能性が生まれるだろうか?全国の様々な協同組合的な実践報告から学び、ディスカッションで新潟での可能性を探りつつ、協同組合を解体しようとする動きについても考えあう。
会場 まちなかキャンパス 交流ルーム(長岡市大手通2丁目6)

フードドライブ開催します!!

フードバンクにいがた

寄付いただきたい食品
①未開封品
②常温保管が可能
③賞味期限が2ヶ月以上残っている
※アルコール類、なま物等、衣類等はご遠慮ください

ホームページ/http://foodbank-niigata.org



注)バス移動の❶は12:10、❹❺❻❽は13:10までにホテルニューオータニ長岡前のバス発着所に集合。他は、セッション開会時間までに各会場に集合。